

EE 喫茶室



▲孫(中央)の高校の今年の体育祭にて
平塚七ツさん(写真右)(神奈川県・70代)

英語力: 英検1級

1日の勉強時間: 2~3時間

何でも一言: 「長い間愛用しているセイコーの電子辞書
SR-G10000が、自分が死ぬまで壊れないでほしい」

すばらしい翻訳者の日本語力

本誌では、一部の教材にはリーディング・リスニングの参考として情報・意味のまとまりごとにスラッシュが入れてあり、とても理解が深まっています。また南條健助先生の「CNN 音声のリスニングポイント」(基礎トレーニング)は要点が簡潔にまとめてあり、丁寧に読んでいます。難しいですが、なんとかついていきたいです。

リスニングでは、音声の流れに沿ってついていく必要があるので直聴直解が肝要です。そしてこの「点」の理解が「線」につながり、やがて「面」へと完成されていきます。英文を英文のまま理解することが基本ですが、その内容や英文の構成によっ

ては、わかりにくいところがあります。そこで役に立つのが、ページの右側にあるプロの翻訳家による日本語訳です。正確で、自然で、わかりやすい日本語は、どれほど英文の理解を深めるのに役に立っていることか。日本語の訳文を読んで、自分の理解が間違っていたことや、深まっていなかったことに、多々気付かされます。さすがにプロです。これからも英文と訳文を上手に対比・活用して学習を続けていきたいと思います。

楽しい「今月のボキャビル」

別冊付録の「今月のボキャビル」は楽しみです。元々辞書を引くのが好きなので、ここに出てくる単語は、英和辞典、英英辞典、類語辞典、さらには研究社の「英和活用大辞典」などをこまめに引いて、定着させています。特にこの辞典はコロケーションが詳しく解説されており、重宝しています。ただし、難点は時間がかかることです。年とともに、次第に、面倒くさくなってきています。

また、松本圭子先生の解説は、意味の多様性や関連語などがピンポイントで説明されており、とても役立ちます。

私は今年9月で77歳になり、EEの定期購読も25年目になりました。体力、気力ともに衰えつつある中で、なんとか、英語力の低下速度に少しでもブレーキをかけていきたいと思いますが、まあ、まず無理かな? どうなることやら。

編集部より

今月の喫茶室は、平塚七ツさんから編集部へ直接お電話をいただいたことから、ご執筆をお願いすることになりました。そのモチベーションがあるうちは、「体力、気力ともに……」と弱気なことをおっしゃるのはまだ早いです(笑)。

最近の話題がすぐに反映されており興味が持てます。

(航空業界・62歳)

編 EEは月刊誌なので、最新のニュースを選んだつもりでも、雑誌が発売される頃には情勢が変わっていることも……。ニュース選びもなかなか奥が深いです。

EEが届くのが毎月楽しみです。届いたときにまだ前月の分が終わっていないと少し焦る、あの感覚も楽しんでいます。今後も永く続けて出版してください。

(神奈川県・編集業・63歳)

編 焦る気持ちさえ楽しんでいるとは! さては学習上級者ですね。こちらこそ、これからも末永くよろしく願いいたします。